

自動粉体分注 正確なバッチの調製を実現



完全な自動プロセス

最高30サンプルの分注を1回の実行で、完全に無人で行うことができます。1mgから数グラムの粉体を自動で計量して好きな容器に入れることができます。



生産性を向上

自動粉体分注は、手作業で分注するよりはるかに高速にでき、研究室の時間を大幅に節約できます。また、オートサンプラーが作動している間、スタッフは別の作業に集中できます。



安全で正確な分注

クアントスによる自動分注では、小さなカプセルへの充填でも帯電した物質の分注でも、非常に高い精度と再現性を実現します。クローズドシステムにより、有毒物質への曝露を最小限に抑えます。



ハイスループットの分注により 研究室の生産性を大幅に向上

クアントスのオートサンプラーシステムは、最大30の粉体サンプルを1回の実行で完全自動で分注できる完璧なソリューションです。クアントスの特長である高精度な分注が可能だけでなく、オートサンプラーによる自動化で研究室のスタッフは他の作業に集中できます。

柔軟性が非常に高いこのオートサンプラーシステムは、バイアルごとに異なる量を分注することが可能で、各充填重量もワンステップで記録します。異なるサイズの容器や、さまざまな種類のカプセルやバイアルに、自動ですばやく充填することができます。

クアントスのオートサンプラーモジュールで天びんをアップグレード

クアントスのオートサンプラーシステムは、XPE分析天びんと組み合わせて機能します。粉体はオートサンプラーの回転台に設置された容器に自動的に分注されます。クアントスオートサンプラーモジュールでサンプルを調製することで、手作業でサンプルを調製するより大幅に時間を短縮できるだけでなく、ミスやばらつきを削減できます。1回の実行で最大30個の容器に充填できます。



技術仕様

粉体分注の範囲	1mg～数グラム
自動最小計量値* (U=1.0%、k=2、5%荷重)	0.7mg (0.005mgの最小表示) 1mg (0.01mgの最小表示)
自動USP最小計量値* (U=0.10%、k=2、5%荷重)	7.0mg (0.005mgの最小表示) 10mg (0.01mgの最小表示)
使用できる容器	開口部直径5～28mmの容器を最大30個、または直径45mm以下の容器を最大15個。最大高さ110mm (要請に応じて140mm)。カプセル、ボトル、バイアル、チューブ、サンプルパン用アダプターを使用可能
適合する粉体	流動性、飛散性、顆粒、帯電
平均分注時間	10～60秒 (重量、粉体流、求められる精度によって異なる)
対応する天びんモデル	XPE206DR、XPE205、XPE205DR、XPE105、XPE105DR、XPE204
寸法: 幅x奥行x高さ(mm)	431x473x496

* = 代表値



容器の柔軟性

分注ヘッドの高さを調整するだけで、クアントスをバイアル、ボトル、チューブ、カプセル、自立性パウチ、アンプル、注射器などに使用できます。



ユーザーを保護

危険物質や有毒物質への曝露は、サンプル容器にクアントス分注ヘッドを直接取り付けすることで、最小限に抑えることができます。粉体はターゲット容器に直接分注されます。



追跡可能なデータ

すべての情報 (物質ID、粉体量、物質の使用期限など) は内蔵されたRFIDチップに保存され、ボタンを押すだけで、印刷したり、呼び出したりできます。



LabX – 完全なトレーサビリティと容易な文書化

クアントスシステムをLabXラボ用ソフトウェアに接続することの利点は次のとおりです。

- 完全なトレーサビリティ
- SOP遵守の保証
- 自動計算
- カスタマイズ可能なレポート

すべてのデータとプロセス情報は安全に保存され、FDA 21 CFR Part 11への準拠にも役立ちます。



「日本が認めた スイスクオリティ」
- 経済産業省の厳しい審査をメトラー・トレド社が突破 -
2012年9月よりメトラー・トレドは指定外国製造事業者の指定を受けています。
指定外国製造事業者 指定番号: 02CH01

www.mt.com/quantos

詳しくはウェブサイトへ

メトラー・トレド株式会社 ラボラトリー事業部
TEL: 03-5815-5515 FAX: 03-5815-5525

©07/2015 Mettler-Toledo K.K.,
Printed in Japan 30275656A

- 製品の仕様・価格は予告なく変更することがありますので、あらかじめご了承ください
- 価格に消費税は含まれておりません